



第85号

あゆみ



NPO 法人ユーアイやちよ

276-0034 八千代市八千代台西 8-16-1

TEL047-482-4109 FAX047-482-

4179

E-mail ui-yachiyo@mocha.ocn.ne.jp

## ご利用者様アンケートのご報告

網 干 勝

今年度も7～9月に渡って、介護保険のサービス及び、ユーアイサービスを利用されているご利用者様に、アンケートを実施させて頂き、195名の利用者の皆様から回答を頂きました。集計結果は、下記の通りとなっています。サービスに関してご指摘頂いた内容及び対応、並びにメッセージの一部については、下表により、ご紹介させていただきます。

ご指摘頂きましたご意見につきましては、当法人として真摯に受け止め、今後のサービス改善に繋げるよう努めて参ります。また、アンケートの中で頂きましたメッセージを励みに、ご利用者様に満足して頂けるよう、更に努めて参りますので、今後とも宜しくお願いいたします。

## 利用者様アンケート結果 (回答者: 195人)

サービスに対する評価	人数	割合
満足している	150人	71%
おおむね満足している	41人	21%
どっちでもない	—	—
やや不満、不満	2人	1%
未記入	2人	1%

## 【 サービスに関するご指摘 】

ご指摘いただいた内容	当法人の対応
台所だけで40分以上（掃除に）かかり、他のことが出来なかったこと。	視覚障害のある利用者様からの指摘ですが、台所掃除中に別の用件を色々頼まれるため、時間がかかることを説明し、一緒に掃除付き添って頂いてから、お礼を言って頂けるようになりました。
ヘルパーによる個人差が大きいこと。	ヘルパー全体の技術を向上することにより、個人差を少なくするように努めます。
ヘルパーが変わりやすいこと。	複数のヘルパーが対応出来るように、ヘルパーを変更することもありますが、ご利用者様の要望を丁寧にお聞きして、出来る限りご要望にお応えできるように努めます。

## 【 メッセージ 】



## ★ 訪問介護（ヘルパーサービス）の利用者様から

いつも時間に来て、とてもきれいに掃除をしてもらって助かっています。

訪問時対応、電話の受け答え等、ていねいで要領を得ている。

いつも変わらずニコニコで、こちらの気持ちをよく分かってしてくれます。沢山の買い物も嫌な顔もせず、一生懸命にやってくれます。心から感謝しています。

認知の低下を自覚していない母の対応は、大変なところもあると思いますが、いつも優しく的確に接していただいております、感謝しています。

## ★ 居宅介護支援（ケアプラン）の利用者様から

不安な点や疑問点等について、有効な解決策を丁寧に提案、対応していただいております。先が見えない家族にとって、とても心強いです。

とても優しく、分かりやすく話を下さり、一人暮らしの私には心強い方です。

新型コロナ対応で、ケアマネの役割が拡大して負担が増え、サービスの調整など大変かと思われまますが、こちらの都合で色々と調整を図っていただいております。

## 『 91 歳の今 … 』

藤 恭子

いつも、若い人（私より）に言う一言は、『自分の少し前を歩いている人を見なさい。そして、後から来る人に自分を見せなさい。』、それが私の思う人生の道標（みちしるべ）……。

90歳を超えると、身体は思うようになりません。もの忘れは日々増えていくようです。身体だけでなく、精神の自律度も、本当にその日によって色々です。今日は、よし片付けよう！ やろう！と思う日があれば、もうどうでもいいやと思う日もある。皆さんにとって、「さわやかな日和」＝「やる気旺盛」でなく、雨でも身体がシャンとしていることもあります。本当に色々です。

また、90歳の坂を上りつめ、つくづく感じるがあります。それは、好みや感じる事が、すごく変化してきたことです。謡曲に夢中になっていた私は、演歌は好きではなかったのに、最近、何か受け入れられます。また、好みの変化だけでなく、度量が広くなったと言うか、許せなかったことが、許せるようになりました。寛大(?)歳を重ねることの良いところでしょうか。

今のコロナ感染を見て感じるのは、同じ条件の下でも、重度化する人、軽く済む人、症状のない人がいますが、日頃から理にかなった生活をする事で、その症状にも差が出てくるように思います。それゆえ食生活には、常に気を使います。理にかなった生活は、まず、普段の食事で培われていると信じるからです。

今の私は、自宅で只々転ばないように、気を付けての毎日ですが、同じ年の人でも様々、比べてもしょうがない！ しょうがない！ その時はその時よ！ 成るようにしかならない！  
これが今の私の心境です。

## 【 藤 恭子 さんの 紹 介 】

椎名 美代子

藤恭子さんは、NPO 法人ユーアイやちよのスタートから関わってくださり、介護保険が始まるまで、有償のボランティア活動団体で、今で言うサービス提供責任者として活躍されておられました。その後も賛助会員として、ずっとユーアイやちよを応援されています。

読書家で、文章を書くことも得意な藤さん、今までは寄稿をお願いすれば、いつも有意義な文章を書いてくださっていましたが、さすがに御歳を重ね、今までとは違い、思うように筆が運ばないと仰っていました。

**新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分）の支援金交付を受けました！！**

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、厚労省所管で下記を目的とする事業が進められました。

- \* 介護サービスは、高齢者やその家族の生活を支え、高齢者の健康を維持する上で不可欠であること
  - \* 介護サービスが、重症化リスクが高い高齢者との接触を伴うサービスであることから、感染症対策を継続的に行いながら、必要なサービスを提供できる体制を構築する必要があること
- 以上に留意し、感染症対策に必要な物資を確保しながら、介護サービスを継続的に提供するための支援を行う。また、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、介護サービスの継続努めている職員に対して慰労金を支給する。

NPO 法人ユーアイやちよでは、感染症対策として購入したマスクや手指消毒材、体温計、フェースシールド等の経費、及び慰労金を申請しました。

慰労金は、すでに給与と共に職員のみなさまに振り込みましたが、1月30日～6月30日の間に、10日間以上の勤務実績がある方が対象でしたので、最近入会した方は、支給対象になりませんので、その旨ご了承をお願いします。

網干 勝



## 令和2年度認知症高齢者を介護する“家族交流会”に参加して

日時；令和2年11月18日 主催：八千代市地域包括支援センター

市役所会議室で行われた交流会に、認知症介護者として参加しました。この会は、日頃から認知症の家族を介護する介護者同士の交流の場で、お互いの悩みを話し合い、少しでも先の見通しを持つことが出来るよう、そして精神的な負担の軽減、及び生活の両立を支援すること、それを通して認知症の方の生活の質の改善につなげるという目的で、毎年開催されています。

今回は15名の参加がありました。皆さん、デイサービスや、ショートステイなどの介護サービスを利用しながら、つかの間の時間を確保し、1時間半を参加されていたと思います。親を介護中の方、連れ合いを介護中の方に、それぞれ分かれて体験談を聞いたあと、包括支援センターの認知症地域推進員の下、グループで悩んでいることを話し合いました。

皆さん、それぞれ被介護者の症状も違いますが、同じ介護者同士であるがゆえに、介護の大変さをお互いに分かりあえると言うことで、普段他人には話せなかった悩みを、遠慮なく話すことが出来たと、交流会に対する感想を話していた方が、何人もいたそうです。特に、抱え込みがちの方にとって、周りに介護に関する悩みをオープンにすることにより、負担感が軽減されるようです。ご主人が家事をこなしながら介護されていたり、私とは比べものにならない、大変な症状の家族介護者さんの話には、只々頭が下がりました。

椎名 美代子

### 【行事報告】

- 7月 定例会
- 7～9月 ご利用者様アンケート実施
- 9月 定例会
- 9/17 「語らいパートナーの会」勉強会
- 11/19 「語らいパートナーの会」勉強会

### 【今後の予定】

- 1月 定例会（接遇・リスクマネジメント）
- 1/21 「語らいパートナーの会」勉強会



**今年度はコロナ禍のため、新年会を中止します！**

### 微笑みの輪

### ～ ヘルパーのリレーメッセージ ～ 炭谷美紀子さん

1. ヘルパーとしての勤務期間 ⇒ 1年半（ヘルパー経験は8年）
2. 好きな言葉 ⇒ 60歳代になった今、『一日一善』をモットーにしています
3. 仕事にあたって心がけていること ⇒ 利用者さんの意を汲み、真心を込めさせて頂く
4. 利用者さんから教えていただいたこと ⇒ 何事にも感謝し、親を大切に
5. うれしかったこと ⇒ 『ありがとう』の言葉をかけて頂いた時
6. 仕事以外の楽しいこと ⇒ 愛猫と過ごす時間



### ユーアイやちよの介護保険以外の有償サービスについて

#### A 自費サービス(会員制) 窓口 TEL 047-482-4109 047-487-4109

- ・ホームヘルプサービス：入会金2,000円 移送サービス：年会費2,000円
- ・介護保険適用外のホームヘルプサービス(時間延長を含む)及び、移送サービス(要介護者の通院時の乗降介助は保険適用)
  - ☞ 留守番見守り、通院時介助等、身体の安全を守る必要のある時は、ヘルパー資格のある従事者が、自費サービスとして行ないます。

#### B 小さなお手伝い 窓口 地域支援担当 TEL 090-2677-4471

- ・年会費不要
- ・おおむね500円/30分（サポーターの交通費、交通時間を含む）
- ・ゴミ出しなどの簡単なお手伝いは250円/1回
  - ☞ ヘルパー資格のないサポーターが多いので、身体介護に相当するお手伝いは、基本的に出来ません。



## コロナ禍の中での地域支援事業



今年度、当法人の地域支援事業（ボランティア活動）は、感染拡大を防ぐため、十分な活動に取り組むことが、難しい状態が続いています。

「サロン運営」：休止せざるを得なかったり、様々な感染防止対策を講じながら、再開のための一步を踏み出したりしている状況です。

「語らいパートナーの会」：傾聴活動は、個人傾聴が再開され、現在11人の方のお宅（一部、施設入所者を含む）で14名の会員が活動しています。

「小さなお手伝い」：令和2年4～10月は、延181名のサポーターにより、ゴミ出し、掃除、お使い、診察券出しや、スポットでの荷物運び等、利用者さんの依頼に応じています。

椎名 美代子



### 「語らいパートナーの会」の9月定例研修会に参加して

今回は、最大25名参加可能という市民会館で、ソーシャルディスタンスを保ちながら実施されました。

『認知症の理解を深めよう！』のタイトルで、上智大学グリーンケア研究所認定の臨床傾聴士である松下やえ子先生が、講師を務められました。

冒頭、今年度の当会の目標『互いに快い活動とするために、傾聴サービス利用者さんへの理解を深める』を再確認し、高齢者の特徴を理解することから講義が進められました。

後半には、当会の母体である「NPO法人ユーアイやちよ」から提供されたフェイスシールド、マウスシールドが全員に配布され、グループワークが行われました。今までの傾聴活動で感動したこと、残念に思ったこと、今日の研修で参考になったことなどをお互いに発表し、話し合いました。

私たち4人のグループでは、感動したこととして、「話を聴いてくれて、スッキリしたと言われた。」「利用者さんが、傾聴によって前向きになってくれた。」「昔を思い出して、涙を流しながら話をしてくれた。」「別れ際、笑顔で見送ってくれるようになった。」等の発表がありました。

また、今日の研修講師を務めて頂いた松下講師からの「認知症は病気ではない」、「誰でもなれる認知症」、「相手の心に沿うことが大切」等々の言葉が、心に残った研修会でした。

池田 二郎



俳壇（協力会員からの投稿）

・兄語る父母の馴れ初め日向ぼこ 彩女  
・初時雨水輪流るる川の面 彩女  
・満月や影絵となりて遊ぶ子ら 彩女  
・団地内シヤッター通り秋深し 春  
・パーマかけ鏡に映る小春日よ 春  
・歯みがきを褒められ帰り路皇帝ダリア 春

詠み人(?)



### 【賛助会員の協力について】

令和2年度の賛助会費を下記の方からいただきました。心より感謝申し上げます。

大津桂子 様、松下やえ子 様

いつでも、賛助会員としてのご協力、ご支援をお受けします。

お電話を頂ければお伺いします。なお、振込み頂ける場合は、下記口座をお願いいたします。

\* 振込先：千葉銀行新八千代支店（普通）3266357

\* 口座名義人：特定非営利活動法人ユーアイやちよ 代表 網干 勝

